

## MOOCS による「日本語の聴解と会話」の講座

韓蘭靈・時春慧・畢楊・劉艷偉・干亮（大連理工大学）

キーワード：MOOCS、日本語の聴解と会話、オンライン学習、コミュニケーション能力

非日本語環境における中国語日本語学習者は、読むと書く技能に比べ、聞く技能と話す技能が低い傾向があると言われているが、コミュニケーションにおいて、聞くと話すことは欠かせない。学習者のレベルに合った十分な量と質のインプットとアウトプットのチャンスを提供することは教師の義務付けとなっている。しかし、授業内の時間が削られ、授業外の時間をいかに有効に利用されているのかの把握が難しいのは現状である。だれでもいつでもどこでも利用できる MOOCS の講座が盛んに配信され、オンライン学習のチェックが可能になった。しかし、日本語における聞くと話す技能を育成するための講座はあまり見られない。本実践チームではオリジナル教材を作成しながら MOOCS の講座を構築し、プラットフォームにて配信、オンライン学習による予習、復習、宿題、小テスト、授業内におけるアウトプットの活動の設計などの実践を試みている。「問題提起、講座の目標、講座の概要、講義の内容、使用状況、今後の課題」の順番で報告し、新時代の日本語教育のモデルを提案したい。